

中東から15名の専門家が来日 「産業発展と環境」について研修

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、中東・北アフリカ地域の専門家を招いて、訪日研修を毎年行っており、本年度は11月1日より、「産業発展と環境」をテーマに3週間のグループ研修を実施します。

産業発展と環境に関し、日本の成功や挑戦に加えて、その背景にある苦い経験を共有することで、今後の国づくりの一つの例としていただくことを目的とします。

訪日予定者

イエメン、イラク、イラン、エジプト、カタール、クウェート、サウジアラビア、シリア、トルコ、バーレーン、モロッコ、レバノンの12か国から、ジャーナリスト、水・環境・建築などの専門家、環境省・産業省などの行政担当者など、15名。

日本滞在予定

- | | |
|------------|-------------------------------------|
| 11月1日 | 日本着 |
| 11月2日-3日 | 都内研修 |
| 11月4日 | 熊本市内研修 |
| 11月5日 | 水俣病資料館訪問 |
| 11月6日-9日 | 北九州市役所/日明工場等視察
/環境ミュージアム/エコタウン視察 |
| 11月10日 | 宮島/広島見学 |
| 11月11日 | 直島/豊島視察 |
| 11月12日 | 琵琶湖博物館視察・財団法人国際湖沼環境委員会訪問 |
| 11月13日 | 奈良見学 |
| 11月14日-18日 | 都内で講義・視察 |
| 11月19日 | 最終報告会 |
| 11月21日 | 帰国 |



（過去の研修の様子）

貴紙・誌にてお取り扱いくださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ】日本研究・知的交流部 欧州・中東・アフリカチーム

担当：佐々木・國井

電話：03-5369-6071 FAX：03-5369-6041

E-MAIL Takuya_Sasaki@jpf.go.jp